

青森県における青年層の飲酒実態について

吉岡 利忠¹⁾ 木村 紀美²⁾ 漆坂 真弓³⁾ 齋藤 昭^{4,5)}

吉田 光子⁴⁾ 一戸佳代子⁵⁾ 三浦 有希⁵⁾

I はじめに

1 調査の目的

青森県の平均寿命は低く、これを改善するために、肥満予防対策、喫煙対策、飲酒対策、自殺対策を重点的に取り組んでいる。この度、青森県健康福祉部から依頼を受け、喫煙・飲酒についての実態調査を行なった。県内の小学生、中学生、高校生を対象にして調査は進められているが、それらに続いて大学生や専門学校生等に焦点をあてたものである。

すでに、大学生等の喫煙状況については報告されており、本稿は飲酒に対する考え方を調査したものである。

飲酒開始時期や生活環境の影響等飲酒に関する実態も把握し、飲酒対策事業推進に役立てることを目的としたものである。

2 調査対象

県内の大学生及び専門学校生（大学：6大学 専門学校：4校）

3 調査期間

2008（平成20）年4月から2008（平成20）7月まで

4 調査の委託内容

- (1) 調査票 OCR 設計・ソフトウェア作成・印刷
- (2) 調査票データベース構築・システム作成
- (3) 調査依頼通知
- (4) 調査票の発送と回収
- (5) 調査内容の集計・分析
- (6) 報告書の作成および発送
- (7) アンケート結果公表
- (8) 調査スケジュール（表1）

表1 調査スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	備考
調査票・OCR 設計・印刷	■							ソフトウェア作成
調査票・OCR 発送		■	■					
データベース構築	■	■	■					システム作成
分析内容・方法確立	■	■	■					
調査票回収		■	■	■				
アンケート集計・分析				■	■	■		
報告書作成					■	■	■	
アンケート結果公表								10月方法は県と打ち合わせ

1) 弘前学院大学社会福祉学部

2) 弘前学院大学看護学部

3) 弘前大学大学院保健学研究科

4) 弘前学院大学電子管理センター

5) 弘前学院大学総務課

5 倫理的配慮

本研究は、青森県健康福祉部保健衛生課からの委託を受けて行った「平成20年度青年層の喫煙・飲酒実態調査」の調査結果を基にしている。委託調査の結果の使用及び研究報告を公表することについては、青森県健康福祉部保健衛生課より文書による許可を得た。

青森県健康福祉部保健衛生課からの委託による「平成20年度青年層の喫煙・飲酒実態調査」の調査にあたっては、各学校の代表者に研究目的及び研究方法について説明し、実態調査の同意を得た。そして、各学校の代表者から対象者へ、実態調査への協力は強制ではないこと、実態調査の目的及び方法、実態調査に関する質問や意見についてはいつでも答えられる用意があることを口頭にて説明を行った。以上は、ヒトを対象とする医学的研究の倫理的原則を示したヘルシンキ宣言を順守して行われた。実態調査への協力は回収ボックスへの投函をもって同意とみなした。得られたデータは統計的な処理を行い、その際、施設や個人が特定されないように配慮した。

II 青年層の飲酒実態調査結果の集計

1 調査実施結果

表2 調査回収率

調査数	調査配布数(人)	回収回答数(人)	回収率	有効回答数(人)	男性(人)	女性(人)
	2,569	2,217	86.3%	2,177	1,235	942

表3 調査対象者の概要

	全 体		男 性			女 性		
	人数	割合	人数	割合	割合 (n=2177)	人数	割合	割合 (n=2177)
18歳以下	378	17.4%	202	16.4%	9.3%	176	18.7%	8.1%
19歳	549	25.2%	266	21.5%	12.2%	283	30.0%	13.0%
20歳	623	28.6%	347	28.1%	15.9%	276	29.3%	12.7%
21歳	407	18.7%	258	20.9%	11.9%	149	15.8%	6.8%
22歳	122	5.6%	98	7.9%	4.5%	24	2.5%	1.1%
23歳以上	98	4.5%	64	5.2%	2.9%	34	3.6%	1.6%
全年齢	2,177	100%	1,235	100%	56.7%	942	100%	43.3%

	全 体		男 性			女 性		
	人数	割合	人数	割合	割合 (n=2177)	人数	割合	割合 (n=2177)
未成年	927	42.6%	468	37.9%	21.5%	459	48.7%	21.1%
成人	1,250	57.4%	767	62.1%	35.2%	483	51.3%	22.2%
全年齢	2,177	100%	1,235	100%	56.7%	942	100%	43.3%

[まとめ]

- (1) 県内大学6大学と各種専門学校4校の計10校を対象に、2,217件の回答を得た。
- (2) その内、有効回答数は2,177件であった。回答のうち、性別や年齢の記載のないものを無効回答とした。

2 飲酒経験者の状況

(質問1 あなたはお酒を飲みますか?)

表4 飲酒経験者の状況

	飲みます		以前は飲んでいたが、今はやめた		飲みません		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18歳以下	203	53.7%	10	2.6%	165	43.7%	378	100%
19歳	358	65.2%	18	3.3%	173	31.5%	549	100%
20歳	492	79.0%	7	1.1%	124	19.9%	623	100%
21歳	320	78.6%	9	2.2%	78	19.2%	407	100%
22歳	90	73.8%	2	1.6%	30	24.6%	122	100%
23歳以上	56	57.1%	5	5.1%	37	37.8%	98	100%
全年齢	1,519	69.8%	51	2.3%	607	27.9%	2,177	100%
男性	849	68.7%	29	2.3%	357	28.9%	1,235	100%
女性	670	71.1%	22	2.3%	250	26.5%	942	100%
未成年	561	60.5%	28	3.0%	338	36.5%	927	100%
男性	267	57.1%	15	3.2%	186	39.7%	468	100%
女性	294	64.1%	13	2.8%	152	33.1%	459	100%
成人	958	76.6%	23	1.8%	269	21.5%	1,250	100%
男性	582	75.9%	14	1.8%	171	22.3%	767	100%
女性	376	77.8%	9	1.9%	98	20.3%	483	100%

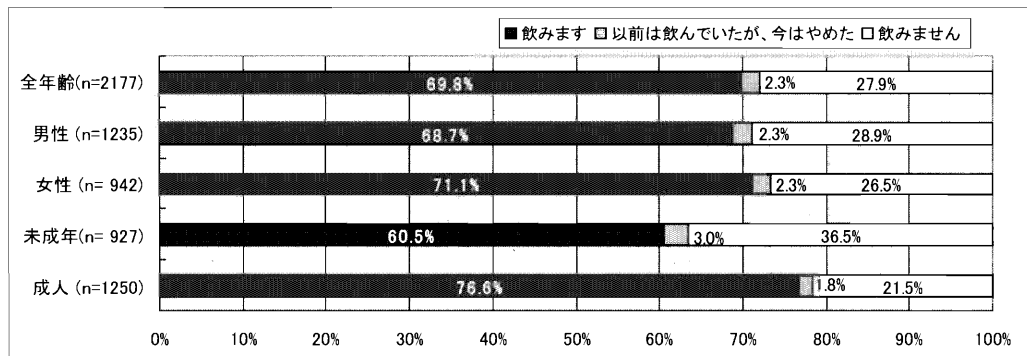


図1 飲酒経験者の状況

[まとめ]

- (1) 全年齢では、「現在飲酒している(飲みます)」学生の割合は69.8%、「以前は飲んでいたが今はやめた」学生の割合は2.3%、「飲酒しない」学生は27.9%である。(図1)
- (2) 未成年のうち、「現在飲酒している(飲みます)」学生は60.5%で、成人の76.6%よりも割合が少ない。(図1)
- (3) 男性/女性においては、飲酒の割合に差はない。(図1)

3 酒を飲みだした時期

(質問2 お酒の飲むようになったのはいつごろですか?)

表5 お酒を飲みだした時期

	小学生		中学生		高校生		大学生・ 専門学校生		その他		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18歳以下	11	5.6%	69	35.4%	69	35.4%	45	23.1%	1	0.5%	195	100%
19歳	12	3.3%	96	26.6%	131	36.3%	121	33.5%	1	0.3%	361	100%
20歳	26	5.5%	62	13.1%	128	26.9%	256	53.9%	3	0.6%	475	100%
21歳	8	2.6%	34	10.9%	99	31.6%	169	54.0%	3	1.0%	313	100%
22歳	1	1.1%	13	14.6%	33	37.1%	42	47.2%	0	0.0%	89	100%
23歳以上	3	5.1%	5	8.5%	10	16.9%	37	62.7%	4	6.8%	59	100%
全年齢	61	4.1%	279	18.7%	470	31.5%	670	44.9%	12	0.8%	1,492	100%
男 性	30	3.6%	140	17.0%	285	34.5%	367	44.5%	3	0.4%	825	100%
女 性	31	4.6%	139	20.8%	185	27.7%	303	45.4%	9	1.3%	667	100%
未成年	23	4.1%	165	29.7%	200	36.0%	166	29.9%	2	0.4%	556	100%
男 性	9	3.4%	70	26.5%	103	39.0%	82	31.1%	0	0.0%	264	100%
女 性	14	4.8%	95	32.5%	97	33.2%	84	28.8%	2	0.7%	292	100%
成人	38	4.1%	114	12.2%	270	28.8%	504	53.8%	10	1.1%	936	100%
男 性	21	3.7%	70	12.5%	182	32.4%	285	50.8%	3	0.5%	561	100%
女 性	17	4.5%	44	11.7%	88	23.5%	219	58.4%	7	1.9%	375	100%

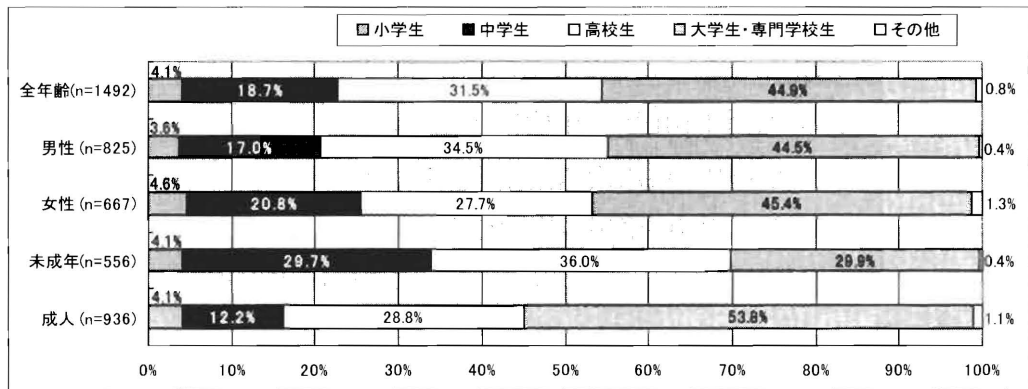


図2 お酒を飲みだした時期

[まとめ]

- (1) 女性においては、酒を飲みだした時期が「中学生」20.8%で男性17%の割合に比較して多い。(図2)
- (2) 未成年においては、酒を飲みだした時期が「中学生」29.7%と、成人12.2%より多く、成人では「大学・専門学校生」53.8%の割合が多い。(図2)

4 どのくらいの頻度で飲むか

(質問3 現在、どのくらいの頻度で飲みますか?)

表6 どのくらいの頻度で飲むか

	ほぼ毎日		週2～5日		週1回程度		月2～3回		月1回程度		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18歳以下	5	2.5%	31	15.3%	59	29.2%	66	32.7%	41	20.3%	202	100%
19歳	11	3.1%	45	12.7%	78	22.0%	120	33.9%	100	28.2%	354	100%
20歳	20	4.1%	60	12.3%	102	20.9%	160	32.9%	145	29.8%	487	100%
21歳	9	2.8%	46	14.5%	74	23.3%	99	31.1%	90	28.3%	318	100%
22歳	4	4.5%	15	16.9%	19	21.3%	34	38.2%	17	19.1%	89	100%
23歳以上	6	11.1%	7	13.0%	12	22.2%	9	16.7%	20	37.0%	54	100%
全年齢	55	3.7%	204	13.6%	344	22.9%	488	32.4%	413	27.5%	1,504	100%
男性	36	4.3%	135	16.1%	206	24.6%	263	31.3%	199	23.7%	839	100%
女性	19	2.9%	69	10.4%	138	20.8%	225	33.8%	214	32.2%	665	100%
未成年	16	2.9%	76	13.7%	137	24.6%	186	33.5%	141	25.4%	556	100%
男性	10	3.8%	41	15.6%	64	24.3%	92	35.0%	56	21.3%	263	100%
女性	6	2.0%	35	11.9%	73	24.9%	94	32.1%	85	29.0%	293	100%
成人	39	4.1%	128	13.5%	207	21.8%	302	31.9%	272	28.7%	948	100%
男性	26	4.5%	94	16.3%	142	24.7%	171	29.7%	143	24.8%	576	100%
女性	13	3.5%	34	9.1%	65	17.5%	131	35.2%	129	34.7%	372	100%
大学	38	2.9%	171	13.2%	299	23.1%	418	32.3%	369	28.5%	1,295	100%
専門学校	17	8.1%	33	15.8%	45	21.5%	70	33.5%	44	21.1%	209	100%

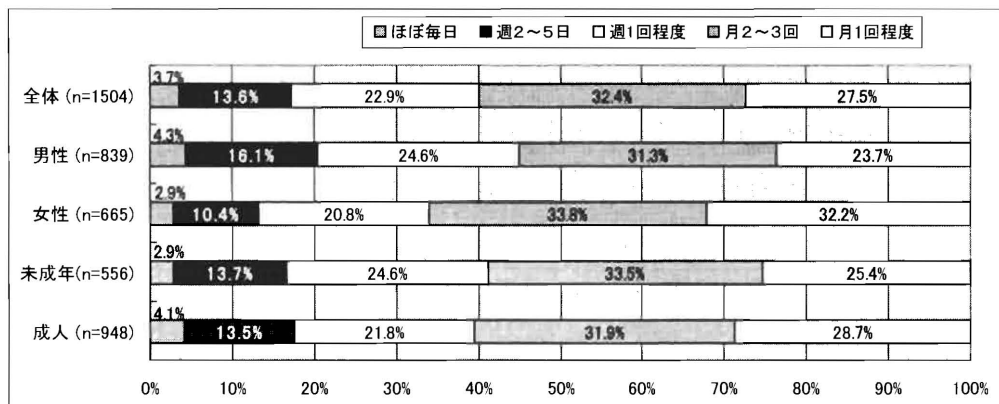


図3 どのくらいの頻度で飲むか

[まとめ]

- (1) 全年齢、男性/女性、成人/未成年において、「月2～3回」の飲酒の割合が多い。(図3)
- (2) 女性は男性に比較し、「週2～5日」の飲酒の割合が少ない。(図3)
- (3) 成人/未成年においては、「週2～5日」の飲酒の割合がほぼ同数であった。(図3)

5 朝酒・迎え酒の経験

(質問10 あなたは今までに、朝酒や迎え酒を飲んだことがありますか?)

表7 朝酒・迎え酒の経験

	あ る		な い		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
18歳以下	27	13.8%	168	86.2%	195	100%
19歳	56	15.7%	300	84.3%	356	100%
20歳	87	18.2%	391	81.8%	478	100%
21歳	63	19.9%	254	80.1%	317	100%
22歳	24	27.0%	65	73.0%	89	100%
23歳以上	11	20.0%	44	80.0%	55	100%
全年齢	268	18.0%	1,222	82.0%	1,490	100%
男 性	162	19.7%	662	80.3%	824	100%
女 性	106	15.9%	560	84.1%	666	100%
未成年	83	15.1%	468	84.9%	551	100%
男 性	36	14.0%	222	86.0%	258	100%
女 性	47	16.0%	246	84.0%	293	100%
成 人	185	19.7%	754	80.3%	939	100%
男 性	126	22.3%	440	77.7%	566	100%
女 性	59	15.8%	314	84.2%	373	100%

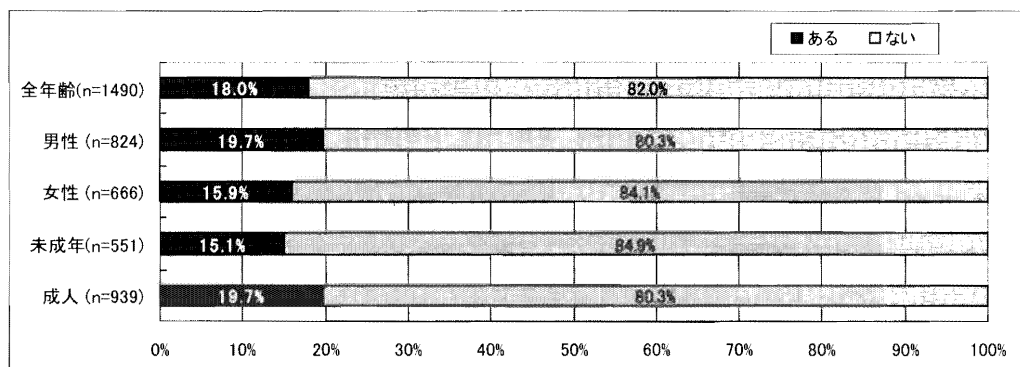


図4 朝酒・迎え酒の経験

[まとめ]

- (1) 朝酒・迎え酒の経験のある「はい」は、女性15.9%より男性19.7%と割合が多く、未成年15.1%より成人19.7%の割合が多い。(図4)
- (2) 全体に朝酒・迎え酒の経験のある「はい」と回答した学生の割合は20%以下である。(図4)

Ⅲ 考 察

わが国の酒類（アルコールの消費）の消費量は、50年間で10倍以上に増えている（厚生白書、2004）。最近のアルコール飲料の自動販売機数は18万台以上を数え、未成年者が酒類を容易に入手でき酒類の消費を増加していると考えられる。日本特有の現状であろう。アルコールが関係している事件は年々増加する傾向にあり、アルコール依存症者との深い関係が指摘されている。アルコール関連疾患の治療費は、日本の総医療費（約20兆円）の約5%を占め、肝臓病、糖尿病、膵臓病、脳血管障害、精神疾患などで、内科、外科および精神科病棟に入院している患者はかなりの数になる。未成年者の飲酒も増えており、中学生や高校生の飲酒は社会的問題となっている。たばこと同様に自動販売機で容易に購入できること、飲酒することの社会的認識が薄れていることなど、その背景にあらう。若者のイッキ飲みで代表される急性アルコール中毒、ショック状態は、また、飲酒と喫煙は、薬物乱用に先行し、覚醒剤、有機溶剤活用による薬物依存に進行する可能性が極めて高い（平成18年度 厚生労働科学研究費 報告書）。

今回の調査における飲酒については、6割以上の未成年者が酒を飲んでいるという現実には、これまでさまざまな未成年者の飲酒撲滅運動をしているにも関わらず、その効果については疑問視せざるを得ない。しかも最初に飲酒したという年齢が中学生あるいはそれ以下の年齢というのも危惧するところであり、今後の対策が必要にならう。

飲酒についての正しい理解および生体に対するさまざまな影響など、小学校、中学校および高等学校において正しく教育する必要がある、喫煙・飲酒についての教育講演、シンポジウム、会合、医療福祉活動など、地域における教育活動の一貫として強力に進めていかなければならないであろう。

青森県の青年層における飲酒状況は喫煙も含めて、他の都道府県の調査結果と比較する必要があるが、現時点ではなされていない。我が国全体としての喫煙・飲酒に関する現状を理解するうえで、早急に検討しなければならないと考える。いずれにしても喫煙・飲酒の実態は、年齢的にみて早まる傾向にあり、これに関しては社会状態、環境、教育方針などさまざまな要因を考えなければならない。これまででない喫煙・飲酒することの正しい知識の普及が必要となってくる。

国民の健康保持増進を進めるうえで2000（平成12）年に「健康日本21」の施策が厚生労働省から発表され、青森県ではいち早く「健康あおもり21」が策定され、生活習慣病をターゲットとしてさまざまな項目について対応がなされ、2005（平成17）年には、それらの達成度の中間報告がなされた。設定された数値目標のほとんどは青森県のみならず他の都道府県でも同様で達成することができず、新たにいわゆる「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」施策が浮き上がり、私のおよび公的機関を巻き込み、強い姿勢で臨むことが要請された。喫煙・飲酒はこの「メタボリックシンドローム」が引き起こす疾患に強く影響することであり、正確な知識の普及を若年層、青年層しいては小学校低学年からの教育に盛り込まなければならない。

Ⅳ 参考文献

- 1) 漆坂真弓ら、A県における青年層の喫煙の実態調査 青森県保健大学雑誌 2009年 印刷中
- 2) 健康あおもり21 - 21世紀における県民健康づくり運動 - 青森県健康福祉部地域福祉健康課 2001年
- 3) 健康あおもり21 - 21世紀における県民健康づくり運動 - 改訂版 青森県健康福祉部保健衛生課 2007年

V 謝 辞

青森県健康福祉部保健衛生課の依頼によって行われた本研究は、青森県にとり貴重な報告として纏めることができました。これは偏に青森県内6大学学生及び4専門学校学生の総勢2,569名が快くアンケート作成に応じてくれた結果であり、深く感謝するものであります。

資料

<飲酒について>

質問1. あなたはお酒を飲みますか？

- 1 はい → 質問2から質問11まで
- 2 以前飲んでいたが今はやめた → 質問2および質問11へ
- 3 いいえ → 質問11へ

質問2. お酒を飲むようになったのはいつごろですか。

- 1 小学生
- 2 中学生
- 3 高校生
- 4 大学生・専門学校生
- 5 その他 ()

質問3. 現在、どのくらいの頻度で飲みますか。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週2～5日
- 3 週1回程度
- 4 月2～3回
- 5 月1回程度

質問4. あなたが飲んでいるお酒の平均的な1日量を教えてください。何種類選んでも結構です。

- 1 ウイスキー：W・S () 杯／日
- 2 ビール・発泡酒・第3のビール：350ml× () 本／日
- 3 日本酒：() 合／日 (1合：180ml)
- 4 焼酎：() ml／日
- 5 缶チューハイ：350ml× () 本／日
- 6 ワイン：() ml／日
- 7 その他 ()：() ml／日

質問5. あなたはお酒を飲むとたばこの量が増えると思いますか。

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 どちらともいえない
- 4 タバコは吸わない

質問6. お酒を飲むと食事の量が増えたり、体重が増えて困ったことがありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 どちらともいえない

質問7. あなたは今までに、自分の酒量を減らさなければいけないと感じたことがありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

質問8. あなたは今までに、周囲の人に自分の飲酒について批判されて困ったことがありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

質問 9. あなたは今までに、自分の飲酒についてよくないと感じたり、罪悪感をもったことがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

質問 10. あなたは今までに、朝酒や迎え酒を飲んだことがありますか。

- 1 はい 2 いいえ

質問 11. 飲酒に対して感じていることがありましたら、ご記入ください。

()

御協力ありがとうございました。